



別東自治会で 集落点検の報告と話し合い

5月29日、別所畑生活センターにおいて、「集落点検の報告とその結果について話し合う会」を開催いたしました。当日は、自治会から7人にご参加いただきました。

今回の話し合いでは、昨年10月から今年1月にかけて実施した集落点検の結果を報告するとともに、自治会の現状や課題、これからの自治会活動について意見交換を行いました。

まず、集落点検で寄せられた意見をまとめた資料をもとに、現状や課題について説明しました。

その後、「気になったこと」「共感したこと」を付箋に書いていただき、参加者同士で意見交換を行いました。草刈りや空き家など、日常生活に関わるさまざまな意見が寄せられたほか、「住民同士で話し合える機会があればよい」といった、自治会の集

まりや住民同士の交流に関する声もありました。

続いて、

「これならできるかもしれないこと」をテーマに、今後、無理なく始められそうなことを考えていただきました。ここでも、「定期的に集まり、情報交換ができる機会があるとよい」といった意見が多く出され、住民同士が継続して話し合える場への関心の高さがうかがえました。

今回の話し合いを受け、自治会では、今後について話し合う集会を11月中に開催することとなりました。今後も継続した話し合いを重ねながら、皆さまが安心して暮らせる地域づくりにつながるよう支援を行ってまいります。





平畑から叶木へ 市道の草刈り

7月19日、平畑地区の中畑から叶木へと抜ける市道で、毎年恒例の草刈り作業が行われました。作業には平畑地区の有志17人が参加され、私も先日まで中畑に住んでいたご縁から、取材を兼ねてお手伝いさせていただきました。

現在はこの市道を日常的に生活道として利用している方はいませんが、平畑の麓から中畑へと続く道が大雨などで崩れた際には、迂回路としての役割を果たします。万一のときに暮らしを支える、地域の命綱ともいえる大切な道です。

作業は、まだ涼しさの残る午前7時から始まりました。中畑から叶木の集落までは、約1.5kmの道のりです。この道は市道ですが、未舗装区間が多く、大雨などの影響による路面の荒れや草木の繁茂により、車両での通行が難しい状況となっていました。

約2時間にわたる作業で、参加された皆さんは汗びしょりになりながらも、市道はすっかりきれいになり、車が通れる状態になりました。

普段はほとんど使われない道であっても、万に備えて地元の皆さんが守り続けていることに、地元のつながりと心強さを感じました。暑い中、作業に参加された皆さん、本当にお疲れさまでした。

なお、草刈り作業には、市の「中山間お助け活動支援事業」を活用しており、今回で6回目の実施となります。この制度は、高齢化や人手不足に悩む集落に対し、他の集落の住民5人以上で構成された支援チームが草刈りなどの作業を行った場合に、必要な経費を上限5万円まで補助するものです。詳しくは、周東総合支所地域振興課までお問い合わせください。

発行

祖生地区 集落支援員 國次稔治
周東総合支所 地域振興課 祖生出張所
TEL 0827(85)0001

祖生集落支援だよりは祖生出張所でも配布しています。
岩国市ホームページでもご覧いただけます。▶▶

